

第6回 東京(関東)医薬品安全性研究会 開催のお知らせ

拝啓
時下、皆様におかれましては、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。
『第6回東京(関東)医薬品安全性研究会』についてご案内申し上げます。
今回のテーマは「バイオ医薬品とバイオシミラーを理解する」です。基調講演では、「バイオシミラーの製造及び品質管理」、「バイオシミラー普及に向けた臨床の取り組み」をテーマに、日本化薬株式会社 並びに 昭和大学 統括薬剤部/薬学部病院薬剤学講座 准教授 百賢二先生 よりそれぞれご講演いただきます。特別講演では、「炎症性腸疾患に対するバイオ医薬品の治療」をテーマに、バイオ医薬品及びバイオシミラーの有効性、安全性について、東京山手メディカルセンター 炎症性腸疾患内科 園田光先生よりご講演いただきます。
バイオ医薬品、バイオシミラーによる薬物治療の安全性向上に貢献できるような研修会にしたいと考えております。是非、ご参加頂きたくご案内申し上げます。ご多忙中とは存じますが、多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

敬具

記

- 日時：2022年2月26日(土) 開演 13時00分～16時00分
- 方式：Web 開催 Zoom ウェビナー(ライブ配信) (接続は12時30分より可能となります)
- 定員：200名
- 会費：日本医薬品安全性学会会員 1,000円、非会員 2,000円、学生無料

開催プログラム

テーマ：「バイオ医薬品とバイオシミラーを理解する」

【第1部 基調講演】

座長：東邦大学医療センター大森病院 薬剤部 西澤 健司 先生

13時00分～13時45分

「バイオシミラーの製造及び品質管理」

演者：日本化薬株式会社

医薬事業本部 医薬研究所 バイオ・高分子グループ 山田 正敏 様

13時45分～14時30分

「バイオシミラー普及に向けた臨床の取り組み」

演者：昭和大学 統括薬剤部/薬学部病院薬剤学講座 准教授 百賢二 先生

【第2部 特別講演】

座長：明治薬科大学 医薬品安全性学研究室 教授 佐藤 光利 先生

14時30分～16時00分

「IBDにおける最近の薬物療法について～バイオシミラーを含めて～」

演者：東京山手メディカルセンター 炎症性腸疾患内科 園田 光 先生

1. 参加申し込み方法

2月24日までに、Google フォームにてオンラインでの事前参加登録をお願いいたします。

日本医薬品安全性学会ホームページ > 本学会認定研修会 > 研修会の開催予定 > 開催案内のページからも申し込み Google フォーム URL にアクセス可能ですのでご利用ください。尚、研修シール発行に限りがございますため、定員に達し次第、締め切らせていただきますことをご了承ください。

ご不明な点に関しましては、下記担当までご連絡ください。

東京(関東)医薬品安全性研究会 事務局 担当：月岡 r-tsukioka@ainj.co.jp (TEL:080-2683-4577)



2. 発行単位について

本研究会は以下の単位取得を予定しています。②と③はどちらか一つのお申込みとなります。

- ① 日本医薬品安全性学会の単位 (5単位)
- ② 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 (1.5単位) V-1(医薬品(製剤)特性) (0.5単位)、V-2(疾病・薬物療法) (1単位)
- ③ 日本薬剤師研修センターシール (2単位)

共催：東京(関東)医薬品安全性研究会 / 日本医薬品安全性学会 / 日本化薬株式会社

後援：東京都薬剤師会 / 東京都病院薬剤師会 / 千葉県病院薬剤師会 / 練馬区薬剤師会 / 栃木県薬剤師会